

第60回総会 第8号

静岡連News



(発行)
静岡市駿河区泉町 7-12-8
松山ビル 2F
Tel.054-283-8885
Fax.054-286-5263



静岡県商工団体連合会



静岡県内では3/10から3/15にかけて14地域で集会又は集団申告受付が行われました。
伊東は集会後、ここ数年毎年行っている自動車パレード、会員の軽トラックなどを「消費税・インボイス反対」などのプラカードやのぼり旗で装飾し、9台に22人が分乗し市街をパレードしました。

3・13重税反対統一行動（県内の報告から）

重税反対全国統一行動は、平和で安心して働き、生きることを願う団体・個人が重税反対の一点で団結し1970年に始まり今年で53回目を迎えました。

新型コロナウイルス感染症の国内での広がりから丸2年が経過しています。コロナによる直接の被害に加え、あらゆる資材の不足や高騰など、これまで政治による異常な大企業優遇や度重なる増税を耐え抜けてきた中小業者にかつてない苦難が続く中ですが、静岡県内では3/10から3/15にかけて14地域で集会または集団申告が行われました。



集会は清水、静岡、焼津、藤枝、島田、小笠掛川、浜北、天竜で行われ集会参加者は966人（うち民商会員827人）、コ

ロナの影響で参加者が少ないながらも、消費税インボイスの解説動画や、3・13中央実行委員会が呼びかけたDVDを会場で流したり、小笠掛川は「インボイス」をテーマにした寸劇も行うなど多彩な取り組みがされました。申告書提出は税務署からの要請もあり、役員・事務局が支部ごとまとめて提出したところもありますが、藤枝は会場から税務署へ全員が歩いて移動、島田は5人ほどのグループごとに税務署へ移動、浜北は会場内で市民税課職員に手渡しなど、提出の仕方それぞれ工夫が見られました。

三島、磐田、浜名は税務署または市役所税務課の待機する提出所に直接集合し、多くの会員が自ら税務署員に



提出。自主申告・提出にこだわりました。

沼津は労働会館に集合し受付後に5、10人のグループを作り税務署へ向かい提出。浜松は「東ふれあい公園」と「砂山公園」に集合し、時間差でグループごと浜松西・東税務署にそれぞれ向かい、会員が申告書提出をしました。コロナ下での統一行動は3回目、民商や地域ごとに様々な特色を出しながら自主申告を追求しました。全県で1946人が集団申告を終えました。



歴史的にも徴税強化と軍拡は表裏一体です。コロナ禍と目まぐるしく変わる世界情勢、そして国民の平和なくらしと心身ともに豊かな生活を破壊する世論誘導に流されず、私たちが汗水ながし働いて得たお金は、一人ひとりの国民の命と生き方、地域での暮らしと経済が大切に守られるためのものであるよう、引き続き気持ちを一つに「コロナ危機打開、消費税率5%への引き下げ、インボイス制度反対」を主張していきましょう。

ウクライナに平和を！ ロシアは侵略やめ！

3月9日、県商連も加盟する静岡県憲法共同センターの9の日宣伝が行われました。「憲法改悪を許さない全国署名」の呼びかけに加え、ロシアのウクライナ侵略に対する抗議の意思を込めた訴えに、署名に人だかりができるほどになりました。

この間、安倍晋三元首相がロシアのウクライナ攻撃に便乗し『アメリカとの「核共有」についての議論をすすめるべき』との考えを吐露し、その周辺からも同様の意見が相次いでいます。改憲派はこれに伴い、9条改憲を一気に進めるかのように方々で発言を強めています。今まさに爆撃などの危険から逃げ惑うウクライナ市民の心情を無視した無神経な発言と、核保有や核使用をあまりにも軽く語る姿勢は許されるものではありません。

（2面に続く）

**STOP
WAR**

ウクライナに
平和を

過去に行った調査により、アスベスト被害により肺疾病または死亡が立証され、本人が生前受け取るはずだった療養費と補償金をご遺族にお渡しすることができました。アスベスト被害の実態と被害者への補償を進めるためにも、全組織が前向きに受け止め対象者にあたってください。リストにはすでに民商を退会された方も含まれていますが、同じ中小業者として知らせる活動をお願いします。※調査・補償についてのお問い合わせは、民商または県連まで